

エコ・ファースト 2011 年夏の節電の約束フォローアップ

平成 23 年 10 月 31 日

株式会社ブリヂストン

6 月 23 日付環境大臣に約束しました 2011 年夏の節電の約束の実施状況は以下のとおりです。

1. 約束内容

ブリヂストングループは東京電力管内における 12 か所の事業所(大口需要家)において、2010 年度 7 月～9 月の最大使用電力(ピーク時使用電力)76,000kw のところ、本年 7 月～9 月の最大使用電力を前年同期比 15%削減するよう節電に努めます。

2. 目標達成状況

削減目標値	各月最大使用電力
66,094kw	7 月 48,502kw(7 月 12 日)
	8 月 49,083kw(8 月 10 日)
	9 月 48,250kw(9 月 16 日)

今夏の全 12 事業所合計のピーク時使用電力は 49,083kW となり、前年同期比 37%削減しました。

3. 個別の取組の評価

効果が大きかった取組	<ul style="list-style-type: none"> ・消費電力量の「見える化」による集中管理及び機動的な節電施策の実施 ・昼間生産の一部夜間へのシフトや昼休分散 ・夜間電力で逐電した電力の昼間の時間帯での活用 (NAS 電池の活用) ・ディーゼル発電機・エンジンコンプレッサーの導入
比較的实施が容易であった取組	<ul style="list-style-type: none"> ・サマータイム制導入とノー残業デー拡大 ・照明間引き、空調温度、EV、トイレ等の節電活動
今後に向けた今夏の取組の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・今夏の取組はほぼ見込み通りの結果となったが、今後は、今夏の取り組みを、恒久策、応急策に切り分け、恒久策については、今後も継続/他地区への拡大を進めていく